

水洗いできるX線防護クロス遮蔽効果



特徴 POINT1 水洗い可能

POINT2 放熱

POINT3 簡単装着

POINT4 様々なメーカーの装置にフィット

経緯

2021年4月の電離放射線障害防止規則等により、眼の等価線量限度が、引き下げられ眼の水晶体の健康を守る事が重視されています。改めてX線防護クロスの有効性を深谷赤十字病院様のご協力により実施致しました。 有効性は下記の通りです。

遮蔽率

測定点 高さ150cm

	1	2	3	4	5	6
クロスなし	970	2500	850	260	920	310
クロスあり	72	74	46	42	58	57
減少率	93%	97%	95%	84%	94%	82%

μ Sv/ h

測定点 高さ100cm

,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	_, _		•			
	1	2	3	4	5	6
クロスなし	280	2500	250	85	430	80
クロスあり	91	280	80	36	86	33
減少率	68%	89%	68%	58%	80%	59%



測定方法図



結果

深谷赤十字病院様に散乱線の遮蔽率を計測していただき、上記のような 結果を得た。

術中、最も被ばくをする術者の立ち位置(測定点②)では、150cmの高さで97%の遮蔽率、100cmの高さで89%の遮蔽率となった。その他の測定点においても58%~97%の遮蔽効果を確認でき、改めてX線防護クロスの有効性を実証できた。